

日付：2021年 1月 30日（土）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	救急患者、受け入れに支障 心疾患・脳卒中で深刻 病院、コロナで診療制限	日経 39	<ul style="list-style-type: none"> コロナの影響で通常医療や持病を抱えるコロナ患者の受け入れに影響 院内でクラスター(感染者集団)が発生したり、コロナ専用病院として他の患者の受け入れを停止していることなどが原因 心疾患や脳卒中など救命に一分一秒を争うケースや透析治療などで特に深刻 急性心筋梗塞などの心疾患は冬場に多いが、都内73の病院が連携する東京都CCUネットワークでは、今月19日時点で1割強にあたる9病院が救急受け入れを停止 脳卒中も深刻。脳卒中の救急患者を受け入れている全国の医療機関714施設の約18%、131施設で救急患者の受け入れに何らかの制限(20年12月14日) 	話題(重い病気・医療保障等) 話題から、心疾患(急性心筋梗塞)や脳卒中(脳血管疾患)等の重い病気(特定疾病・生活習慣病医療保障)の保障の最新化
2	【大見出し】 企業業績、強弱一段と 製造業上振れ 運輸は赤字拡大株高先行、	日経 1	<ul style="list-style-type: none"> 日本企業の業績格差が拡大。日本経済新聞社が29日までに決算発表をした3月期決算企業430社で、10~12月に増益だったのは254社。減益・赤字は176社 株価と今期の利益予想を比較する日経平均の予想PER(株価収益率)は25倍台と、適正水準とされる15倍台前後を大きく上回っており、期待感とバブル懸念が混在か 	話題(創客・雑談力向上等) 創客から、投資志向の把握、運用 ポートフォリオアドバイス等
3	楽天、20ギガ1980円で最安値 大手3社に対抗 小容量も割安 収益化、ハードル高く	日経 7	<ul style="list-style-type: none"> 楽天は29日、携帯料金のデータ使用量が20GB以下の場合、月額0~1980円に 1ギガバイト以下の月額料金は0円。 通話料は、専用アプリのRakuten LINKからの通話の場合、引き続き無料 	話題(創客・ライフシミュレーション等) 話題から創客、毎月の家計費の把握やアドバイス、保険料診断等
4	マネーのまなび	日経 37	<ol style="list-style-type: none"> 年金抑制 コロナの影 増額へ長く働く選択肢 ESG投資が広まる理由 企業の社会貢献を評価 自動車保険 安全運転で安く 機器で計測、翌年に割引 目や歯 高齢期の治療費 保険適用で金額に差 	話題(年金や自動車保険等) 話題から年金や自動車保険、投資 まで幅広く活用

Today's アドバイス

今日は何の日	本日の言葉
3分間電話の日	背負う荷物を軽くしてほしいなどと願ってはならない 背負えるだけの強い背中いしてほしいと、願いなさい。 /フランクリン・ルーズベルト(政治家)

定期預金金利 (1,000万以上/10年)	0.002%	国債(10年) 360回	5.500% 0.020	米国債(10年) 中国国債(10年)	1.062%/ 3.187%	0.014 0.027
日経平均	27,663.39 -534.03	ダウ平均	29,982.62 -620.74	韓国総合指数 KOSPI	2,976.21 -92.84	
コロナり患者数 (国内)	384,597 3,535	コロナ死者数	5,594 80	コロナ罹患者数 (世界)	101,456,241 586,896	
インフルエンザり患者 (1月18~24日)	70人 (昨年105,221人)	参考:2018年 罹患者数/死者数	約1200万人 /3,325人	インフルエンザ ワクチン供給量	約3,178万本 (6,300万人分)	

本日の深掘りウォッチ：冬場に気を付ける病気！

1. 冬場は心疾患（心筋梗塞）による心停止が増加！

国立循環器病研究センターの研究グループが、2005年1月から2008年12月までの4年間の消防庁のウツタイン統計から約19万6千件の心臓由来の心停止を解析すると、10月から4月頃にかけて心筋梗塞の最重症型である心停止の発生が多いことが判明

心疾患の年間死亡数※

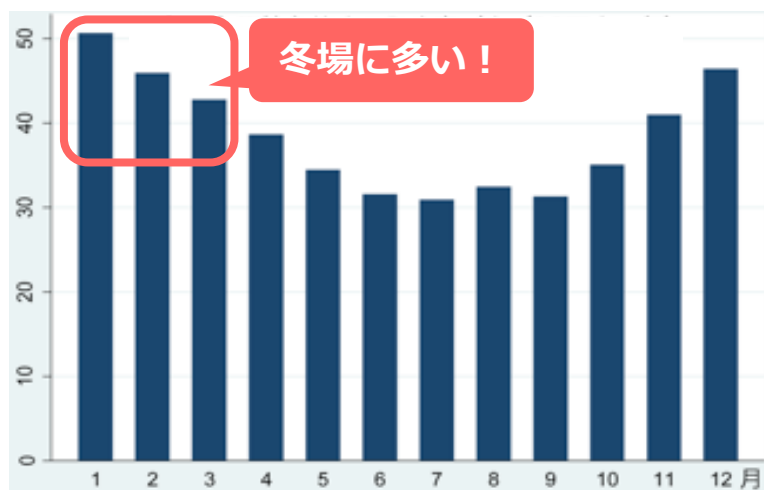
20万4,837人

心疾患の患者数※

173万2,000人

■ 月毎の心原性心停止の発症率（人/10万人・年）

国立循環器病研究センター（<http://www.ncvc.go.jp/pr/release/003108.html>）



管理者の視点

- 冬場に気を付ける病気「心疾患（心筋梗塞）」に対して、予防方法を情報提供！
- その中で、心疾患に対する保障が**最新化されているか**、古いタイプの保障とどう違うのか（参考：2021年1月29日の深掘りウォッチ）説明していきましょう！

冬場に心筋梗塞を予防するための注意すべき10カ条

1. 冬場は脱衣室と浴室を暖かくしておく。
2. **風呂の温度は38～40度と低めに設定**。熱い湯（42～43度）は血圧が高くなり危険です。
3. 入浴時間は短めに。
4. **入浴前後にコップ一杯の水分を補給**する。
5. 高齢者や心臓病の方が入浴中は、家族が声を掛けチェック。
6. 入浴前にアルコールは飲まない。
7. 収縮期血圧が180mmHg以上または拡張期血圧が110mmHg以上ある場合は入浴を控える。
8. **早朝起床時はコップ一杯の水を補給**する。睡眠時の発汗で血液が濃縮しています。
9. 寒い野外に出る時は、防寒着、マフラー、帽子、手袋などを着用し、寒さを調整しましょう。
10. タバコを吸う方は禁煙をしましょう。

コップ一杯の水が、私たちを救うんだな～



※厚生労働省「患者調査の概況（2017年）」参考）国立循環器病研究センター（<http://www.ncvc.go.jp/pr/release/003108.html>）

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複写・複製・転載することは禁じられております（<https://labo-ks.co.jp/>）。 © 2021 k's らぼ株式会社